



**2021-2022**  
**No.1659**  
**2021.11.25**

会長： 本山佳宏      幹事： 原澤ふじ子  
会員数： 48      会場出席： 34      欠席： 14  
出席率： 70.83%      前々回出席率： 70.83%  
点鐘： 本山佳宏 会長      司会： 武井順一 副S A A  
ロータリーソング： それでこそロータリー (ソングリーダー： 小曽根一雄)  
例会場： ホテルペラヴィータ 3F 16:30～

**お客様**

クラブ育英奨学生・保護者

**会長の時間**

本山佳宏 会長



今日は皆さんのよく知っているポール・ハリスの話です。1896年シカゴで法律事務所を開設。仕事を通じて知り合った数人を集め、職業人からなるロータリークラブを1905年に創設します。そして、1947年、78歳で永眠致しました。亡くなる前にハリスは、葬儀に花を贈る代わりにロータリー財団に寄付をして欲しいと言い残しました。彼の逝去から18ヶ月の間に130億ドル（1兆4840億円）が寄せられ、財団の最初のプログラムである高等教育奨学金に充てられました。

ポール・ハリスの数々の素晴らしい言葉の中に「不愛想な対応は、親切な対応と同じくらい簡単に身に付きます。いつも不愛想にしていると、不愛想が習慣になります。親切な対応も、それと同じくらい、簡単に習慣になります。」とあります。親切な対応が習慣になるように常に心掛けたいですね。

1908年頃からシカゴクラブの中では、親睦派と奉仕派に分かれて論争がありました。

ポール・ハリスは、世の為人の為のクラブであるべきだとして奉仕を主張しました。その結果、クラブの中が荒れてクラブが分裂する危機に見舞われましたが、結局この危機は全米ロータリークラブ連合会を設立した事により避けられました。

ポール・ハリスが初代会長に就任した時「私は時々独裁者の様に振る舞い、多くのロータリアンにご迷惑をお掛けしました。」と反省しました。ポール・ハリスは、親睦と奉仕は表裏一体の関係にある、いずれを優位させてはいけない、ロータリーは親睦と奉仕の調和の中にあると悟りました。

また「ロータリーは寛容の中に宿る」と自覚したハリスは、「神様の思し召しにより、一段高い所に登る事を許され、

ロータリーは何かと問われれば、私は躊躇することなく、寛容と答えるであろう。」と語っています。

「ロータリーとは寛容である。親睦も大切だが、奉仕も大切。したがって、ロータリアンは寛容な心を持つことが大切である。自分の考え方を相手に押し付けてはならない。ロータリーは、このような思考の世界の中にある。」と論文の中で述べています。

**幹事報告**

原澤ふじ子 幹事

先月の夜間例会にて利根商吹奏楽部のミニコンサートを開催した記事が、週間利根(11月14日付)とマイタウンたにがわ(12月1日付)に掲載されました。ぜひご覧になって下さい。

**ソングリーダー**

小曽根一雄 会員



**クラブ育英奨学生より挨拶**



コロナ禍のため、昨年度よりクラブ育英奨学生の出席と近況報告の場が持てませんでした。本日はお一人ですがようやく出席が叶いました。目標に向かって高校生活を楽しく過ごしている様子が伺え、私達も嬉しかったです。

ニコニコ BOX 報告

齊藤正明 委員

本山 佳宏・原澤 ふじ子

- ①クラブ育英奨学生の 新木さんとお母様、本日はようこそ。お迎えできるのを楽しみにしていました。
- ②生方彰パストガバナー、本日の卓話を宜しくお願ひ致します。

小林 照夫

- ①大リーグエンゼルスの大谷翔平選手がアメリカンリーグ最優秀選手(MVP)に輝いた。二刀流で投げて・打って・走って、歴史的活躍を示した。
- ②オリックスの山本由伸選手が沢村賞に輝いた。最多勝・防御率・最多奪三振・勝率 1 位の 4 冠で、オリックス 25 年振りの優勝に貢献した。  
二人にエールを送り、おめでとう。

本日の卓話



生方彰パストガバナー

ロータリアンの三大義務として、会費の納入・ロータリー雑誌の講読・そして例会出席があることなどをお話頂きました。

新会員歓迎会



若月正人君、村山由幸君、長谷川政男君、一緒にロータリーライフを楽しみましょう。今後とも宜しくお願ひします！

